

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

◆確かな学力の育成

- 1 「よい授業」の実践と基礎学力の定着
- 2 主体的・対話的で深い学びを通じた思考力・表現力の育成
- 3 具体的な活動や体験を積極的に取り入れた授業の実践
- 4 ICTを活用した授業の充実
- 5 少人数指導等、個に応じた指導の充実

＜本年度の学力向上策＞

- 1 基礎学力の定着・向上
 - ・業前活動として「基礎基本学習」の時間を設定し、漢字・計算を中心に学年で内容をそろえて取り組む。
 - ・「つばさ小スタンダードルール」の指導を通して、学習用具等の児童を取り巻く学習環境を整備する。
- 2 授業改善
 - ・「よい授業」集計システムを活用し、4つの因子を意識した授業改善に取り組む。
 - ・全国学力・学習状況調査、さいたま市学習状況調査の結果を踏まえ、各教科の課題となる領域を洗い出し、指導の重点化を図る。
 - ・学校課題研究として、「主体的・対話的で深い学びを通じた思考力・表現力の育成」に取り組み、言語活動を重視した算数科の授業実践を全ての学級で行う。
- 3 家庭との連携
 - ・「つばさっ子生活カード」の取組を通して、学校と家庭が連携して、児童がよりよい生活習慣を身に付けることができるよう支援する。

＜本年度の振り返り＞

- ・「つばさ小スタンダードルール」等、学校の規則を守っている児童の割合が、全体の99.4%に達しており、学力の維持につながっている。
- ・学校課題研究の取組により、どの学年も算数科の学習の仕方が定着している。また、アンケート結果によると、「グループやペア学習を通じて自分の考えをよりよくしたり、分かりやすく説明できるようになった」と回答した児童が昨年度に比べ14%増加した。
- ・「つばさっ子生活カード」(毎月23日)の取組を通して、児童が自らの生活習慣を自己評価する機会を定期的に設けることができた。